

愛情点検		長年ご使用の際も点検を！		
	このようなことは ありませんか？		ご使用中 止	故障や事故防止のため、 スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

持込修理 本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定	
1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示のうえ、お買い上げ販売店に依頼してください。 3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。 (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。 (ロ) お買い上げ後の取扱過誤、落下及び輸送上の故障又は損傷。 (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。 (ニ) 接続する他の機器の異常により生じる故障及び損傷。	(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輛・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。 (ヘ) 樹脂表面(フッ素樹脂加工も含む)及びメッキの磨耗や打痕による損傷。 (ト) 本書のご提示がない場合。 (チ) 本書のご購入年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。 4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan. 5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせください。
 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

お客様ご相談センター

操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス

048-987-2161

埼玉県越谷市流通団地 3-3-18

受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)

土曜、日曜、祝日はお休み

*修理は**持ち込み修理**とさせていただきます。遠方の方はご相談ください。*

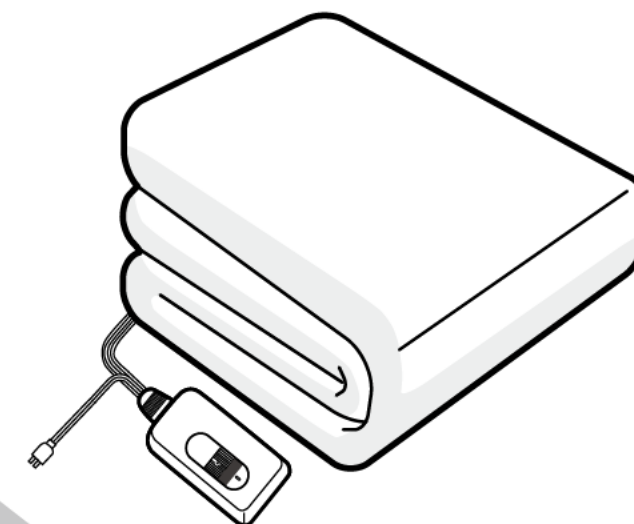
保証書 (お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)			
ご購入年月日		品番	EM-705M EM-701G EM-8012 EM-733
ご購入店名	電話 () —		

SENJU CO.,LTD.

株式会社 千住 東京都千代田区外神田5-1-10

www.teknos.co.jp

TEKNOS



電気掛敷毛布

EM-705M

EM-701G (マイナスイオン)

EM-8012

EM-733

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

●安全上のご注意	1
●正しい使いかた	2
●お手入れと保管	5
●故障かな?と思ったら	6
●アフターサービス	6
●保証書	巻末

仕 様

品 番	EM-705M/701G	EM-8012	EM-733
定 格 電 圧	交流100V-50/60Hz		
定 格 消 費 電 力	80W		
本 体 寸 法	たて約190cm/よこ約130cm	たて約200cm/よこ約140cm	たて約190cm/よこ約130cm
毛布素材(毛羽部分)	ポリエステル100%		綿100%
コ ー ド	(電源側)長さ 約2m (本体側)長さ 約 0.9m		
表 面 温 度	「強」約50℃	「中」約33℃	
消 費 電 力	「強」約51Wh	「中」約30Wh	

※表面温度：JIS C 9210の平常温度試験方法に基づき測定した温度です。
 ※消費電力量（1時間あたり）：日本電機工業会の測定方法に基づき測定した値です。
 実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状態で多少異なります

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や危険や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」、「警告」、「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- △ 危険：** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
- △ 警告：** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
- △ 注意：** 人が障害を負う可能性および物的損傷のみの発生が想定される内容。

- 絵表示について**
- △記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。
 - 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
 - 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

危険

- 乳幼児、自分で温度調節できない方は付き添いなしでは使用しないでください。低温やけどや脱水症状を起こす恐れがあります。

警告

- 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 「強」目盛で長時間使用しないでください。低温やけどの恐れがあります。
- 低温やけどの恐れがあります。比較的低い温度(40～60度)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどの恐れがあります。
- 丸めたり身体に巻き付けて使用しないでください。低温やけどの恐れがあります。
- 1日1回必ず毛布を広げ直してください。低温やけどの恐れがあります。

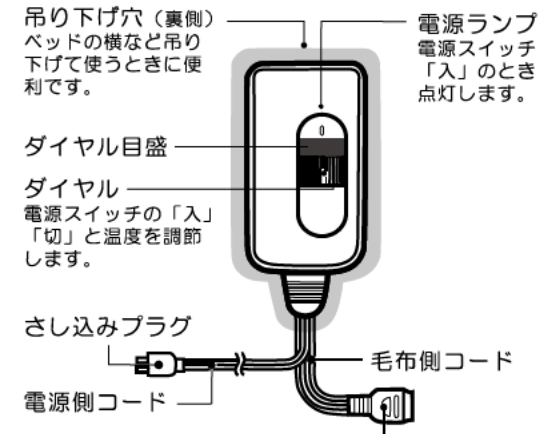
次のような方はとくにご注意ください！
乳幼児、ご自分で温度調節のできない方、皮膚感覚の弱い方、お子様、お年寄り、皮膚の弱い方、眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方や深酒・疲労の激しい方。

注意

- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重い物をのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- コントローラーに水やお茶などの液体をこぼさないでください。万一こぼしたときは、過熱の恐れがありますので、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。
- 水ぬれ禁止
- 犬や猫などのペットの暖房用には使用しないでください。ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となることがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- アイロン台として使用しないでください。熱で本体を傷め、発火することがあります。
- ナフタリンなどの防虫剤は使用しないでください。コントローラー部分を傷め、過熱することがあります。
- 発熱体部分にピンや針・刃物等で傷を付けたり、重い物をのせないでください。火災・感電の原因となります。
- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

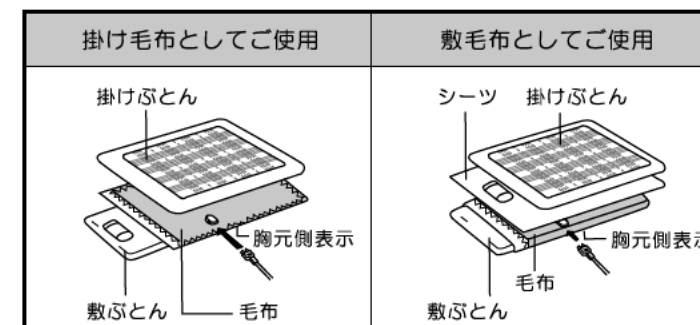
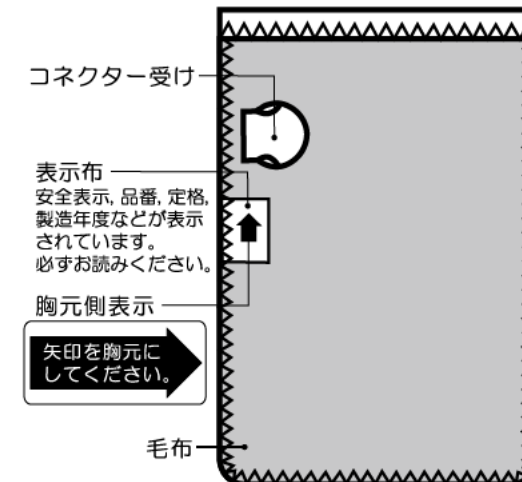
正しい使いかた 1 準備

〈コントローラー〉



専用のコントローラーを使用してください。

〈毛布本体〉



コントローラーの取り扱い ご注意とお願い

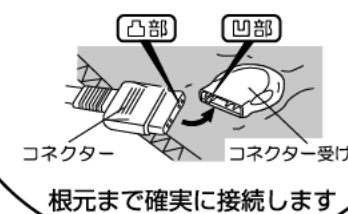
- コントローラーをぬらしたり、高い所から落としたり、踏みつけたりしないでください。(置き場所にもご注意ください)
- コントローラーは絶対に開けないでください。
- 室温が高いときに、「弱」近くでは通電しないことがありますが、故障ではありません。
- 使用中、コントローラーが少し暖かくなりますが、故障ではありません。

注意

- こんなときはすぐ点検を
- コントローラーをぬらしたとき
- コントローラーに強い衝撃を加えたとき

ただちに使用をやめ、販売店にご相談ください。

コントローラーを接続する 凸部と凹部を合わせる



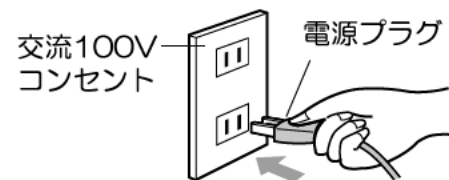
警告

- ポリ袋は幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。

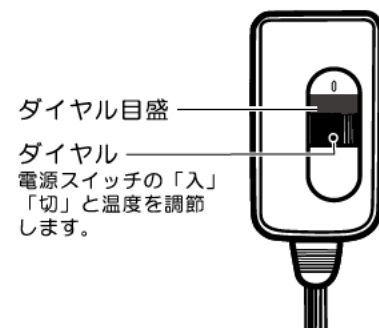
2 おやすみのときは

1 おやすみの 30分～1時間 前に予熱をする

「強」目盛は予熱用です。



コンセントに電源プラグを差し込み、温度調節つまみを「強」に合わせる



2 おやすみのときに 温度調節する

温度調節つまみをお好みの位置まで下げておやすみください。低温やけどをおこさないためにも、低めの温度でおやすみください。

寝汗をかいたり、のどが渇いたりするのは、温度が高すぎるためです。温度を下げてください。

コントローラーの 使用中の置き場所

- 必ずふとんの外に置きます。
- 他の熱源から離します。熱くなると、正しく温度調節できなくなることがあります。

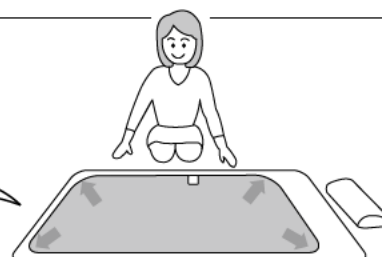
③適温の温度について

「中」の温度は一般に快適な寝床内温度とされている、「体温より少し低め」に設定しています。この温度は暖かさを感じませんが、安眠するのに適しています。



安全・しわ防止のために

連続使用のときなどは1日1回広げ直します。



3 使用後は

万一の事故防止のために、外出時や使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 「切」にして 電源プラグを抜く

2 収納

軽くたたんで、ふとん類の一番上に置く



長い間保管するときは



6ページ「保管のしかた」を参照のうえ、箱に入れて保管してください。

ダニ退治のしかた

「ダニ退治」機能とは毛布本体の温度を上げ、ふとんなどから移ってきたダニを退治します。

1 毛布本体を折りたたみ、ポリ袋(市販のごみ袋など)に入れます。コントローラーは毛布本体と接続しておきます。

① よこ2つ折にします。

② たて3つ折にします。

③ ポリ袋へ入れます。



コントローラーはポリ袋の外へ出しておきます。

2 しきふとんの上におき、かけぶとんをかける。

温度調節ダイヤルを「強」の位置に合わせ、約3時間通電します。



3 ポリ袋から毛布本体を取り出して広げ、掃除機の吸じん力を弱めにして、ダニの死がいなどを吸い取る。(使用したポリ袋は捨てます)

その他のダニ対策

- ふとん類は、ダニ繁殖防止のため、こまめに日光干しをしたり、掃除機でダニを吸い取ります。
- 毛布本体は、フケ、ホコリなどを取り除くため、シーズン初め、または終わりには、必ず洗たくをして清潔にしましょう。

お手入れと保管

この毛布本体は手洗いができます。

汚れが目立つときやシーズンの終わりなどは、下記のとおり洗たくしてください。
洗たくのときは次のことを必ずお守りください。
●注意を守らないと、ヒーターをいためたり、温度調節機能が異常になることがあり、危険です。



準備

手洗いの場合

- 毛布本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません。)
- たらいに30℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない。)
- 図のようにたたむ。
よこ3つ折り たて4つ折り

洗たく

押し洗いをする。
(たたき洗いなどは絶対にしない。)
たらいの底に押しつけ、ゆるめるときに少し持ち上げるようにし、これをくり返す。
●汚れのひどい場合は新しい洗たく液で2度洗いする。
●コネクター受け部はていねいに取り扱ってください。

洗たく機使用の場合

- ウール洗い可能と表示されている洗たく機をお使いください。
- 洗たく機の取扱説明書をよくお読みください。

- 毛布本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません。)
- 30℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤(少なめ)を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない。)

すすぎ

手洗い、洗たく機使用の場合とも

- 上記の「洗たく」の項と同じ要領で、洗剤が残らないようによくすすぐ。
- 静電気防止のために柔軟仕上げ剤を使う。
- コネクター受け部のみ、再度きれいな水で洗う。

脱水

浴槽のふちなどに掛けて、水切りをする。

- 脱水機を使う場合は30～60秒程度にする。(コネクター受け部が毛布本体の内側になるようにして毛布洗いネットに入れる。)
- 振動が大きいときは、毛布をバランス良く入れ直す。

乾燥

手洗い、洗たく機使用の場合とも

風通しの良い日陰に干し、自然乾燥させる。

物干し竿など ●乾燥機の使用や通電しながらの乾燥はしない。
乾いたらすぐに取り入れてください。

確認

手洗い、洗たく機使用の場合とも

毛布本体内の発熱体によじれがないか、光にすかして確認する。

発熱体のよじれ(ループ状) よじれがある場合
6ページ「アフターサービス」をご覧ください。

コントローラー、コードの汚れは

コントローラーは絶対水洗いしない

汚れは、うすめた台所用中性洗剤液を少し布に浸してふき取り、柔らかい布でよくからぶきします。

●必ず電源プラグを抜いてお手入れしてください。

保管のしかた

シーズン終了後は洗たくをおすすめします。箱に収納するときは、よく乾燥させます。

毛布本体は化繊ですので、防虫剤は不要です。ナフタリンや樟脳はコントローラーや発熱体を傷めますので、使用しないでください。

取扱説明書も忘れずに コントローラーは一番上に お手持ちの箱に入れます

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

状況	暖かくない	点検	- 電源プラグやコネクターは確実に差し込まれていますか。 - ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 - 温度調節つまみの目盛が低すぎませんか。
----	-------	----	---

シーズン始めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はお買上げの販売店に修理を依頼してください。

- ①コントローラー部の傷み。
- ②電源コードのすり切れ、傷み。
- ③本体のすり切れ、破れ、折ぐせ。

お買上げから数シーズン(3～4年程度)たちましたら安全のために毎年使いはじめに点検(有料)を受けてください。

アフターサービス

製品の保証について

- この電気掛敷毛布には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。保障期間中に修理を依頼される場合は、ご購入の販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、ご購入の販売店にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(左記)をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、ご購入の販売店にこの製品をお持ち込みのうえ修理をお申し付けください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

補修用性能部品について

電気掛敷毛布の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。毛布本体の修理は、防水性や安全性確保のため、交換修理(有料)となります。